

## 再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	漁港漁場事業（漁港整備交付金事業）				
地区名	形原漁港				
事業箇所	蒲郡市				
事業のあらまし	<p>形原漁港の海岸保全施設は、伊勢湾の災害対策の計画において、利用状況や被災状況を勘案し、計画堤防高 D.L.+5.1m で整備されている。その際、本事業箇所は、荷捌所として利用されていたため、海岸保全施設は整備されなかった。</p> <p>その後の施設整備により、荷捌所が新港に移動したため、本事業箇所に、胸壁及び陸閘の整備を行い、一連の海岸保全施設を完成し、浸水被害に対する安全性の確保を図る。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業箇所の海岸保全施設を整備することにより、一連の海岸保全施設を完成させ、高潮による浸水被害に対する安全性を確保する。</li> </ul> <p>【副次目標】（必要に応じて記載する）</p>				
計画変更の推移		事前評価時	再評価時	変動要因の分析	
	事業期間	H23～H26	H23～H32	利用計画の見直しによる	
	事業費（億円）	1.5億円	2.1億円		
	経費内訳	工事費	1.5億円		2.1億円
		用補費	—		—
その他		—	—		
事業内容	胸壁 L=240m 陸閘 N=5 基	胸壁 L=340m 陸閘 N=4 基	利用計画の見直しによる		
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事前評価時の状況】</p> <p>高潮対策として、未整備区間の海岸保全施設を整備し、一連の海岸保全施設を完成させて、背後地の安全性を確保する。</p> <p>【再評価時の状況】</p> <p>変動なし。</p> <p>【変動要因の分析】</p> <p>特に大きな変動要因はない。</p>			
	判定	B	<p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。</p> <p>B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。</p> <p>C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p> <p>※事業着手時と比較することが適切ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。</p> <p>【理由】</p> <p>漁港背後に集落が密集しており、高潮による浸水防護対策として必要性は高い。</p>		

②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>・胸壁</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・陸閘</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">事業費 (億円)</td> <td>計画</td> <td colspan="6">—</td> <td colspan="4">1.19</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="6">0.91</td> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗状況</th> </tr> <tr> <th>計画 【①】</th> <th>実績 【②】</th> <th>達成率(%) 【②÷①】</th> <th>計画 【③】</th> <th>進捗率(%) 【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>—</td> <td>0.12</td> <td>—</td> <td>0.34</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>—</td> <td>0.9</td> <td>—</td> <td>2.1</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>  工事費</td> <td>—</td> <td>0.9</td> <td>—</td> <td>2.1</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>  用補費</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>  その他</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>【施工済みの内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・胸壁 L=0.12 km</li> </ul>			H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	工種 区分	調査・設計	←			→							工事				←						→	・胸壁				←					→		・陸閘									←	→	事業費 (億円)	計画	—						1.19				実績	0.91											これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況		計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	進捗率(%) 【②÷③】	延長(km)	—	0.12	—	0.34	35	事業費(億円)	—	0.9	—	2.1	43	工事費	—	0.9	—	2.1	43	用補費	—	—	—	—	—	その他	—	—	—	—	—
			H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																																																																															
	工種 区分	調査・設計	←			→																																																																																																																					
		工事				←						→																																																																																																															
・胸壁					←					→																																																																																																																	
・陸閘										←	→																																																																																																																
事業費 (億円)	計画	—						1.19																																																																																																																			
	実績	0.91																																																																																																																									
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況																																																																																																																							
	計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	進捗率(%) 【②÷③】																																																																																																																						
延長(km)	—	0.12	—	0.34	35																																																																																																																						
事業費(億円)	—	0.9	—	2.1	43																																																																																																																						
工事費	—	0.9	—	2.1	43																																																																																																																						
用補費	—	—	—	—	—																																																																																																																						
その他	—	—	—	—	—																																																																																																																						
2) 未着手又は長期化の理由	<p>下記の2つの理由により、事前採択時に設定した計画期間内での完了が困難となっている。</p> <p>① 地元調整により施設配置計画を見直し、施設延長を240mから340mに変更した。</p> <p>② 地質調査において、液状化層があることが判明し、液状化対策として地盤改良工事が必要となった。</p>																																																																																																																										
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】</p> <p>今後の阻害要因は特にない。</p> <p>【今後の見込み】</p> <p>平成32年度に完了予定</p>																																																																																																																										
判定	<p><b>B</b></p> <p>A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。</p> <p>B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>○これまで事業長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> </ul> <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p> <p>【理由】</p> <p>事業採択時の設定から施設配置計画変更と地盤改良工事が必要となったが、事業期間を延長することで、ほぼ計画どおりの完成が見込まれるため。</p>																																																																																																																										

<b>継続</b>	中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。
<b>IV 事後評価実施の有無と主な評価内容</b>	
<p> <input checked="" type="checkbox"/>対象（事業完了後5年目）    <input type="checkbox"/>対象外  <b>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</b>          該当なし  <b>【主な評価内容】</b>          海岸保全施設の整備状況から事業効果を確認する。       </p>	